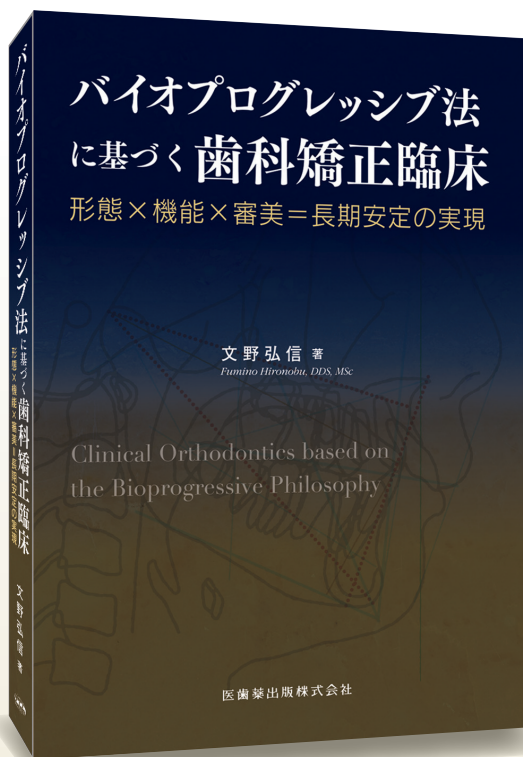


骨格、咬合、機能、審美、さらに成長発育まで見据えた 包括的な診療哲学に基づく歯科矯正治療の実践知



“技術としての歯科矯正”から
“治療学としての歯科矯正”へ

15症例を通して、「なぜその治療計画・
メカニクスを選択したのか」が見えてくる

バイオプログレッシブ法 に基づく歯科矯正臨床

形態×機能×審美＝長期安定の実現

文野弘信 著

●小児矯正から成人矯正、機能的問題や咬合崩壊を抱える難症例、アライナー装置による症例まで——。多彩な症例を通し、矯正歯科医の診断、治療計画立案、治療メカニクス選択の思考過程がつぶさにわかる！

●これから矯正歯科治療を学ぼうとする歯科医師、また、日々矯正歯科臨床に携わる矯正歯科医必携の書。

主な収載内容

I編 概論

1. 歯科矯正治療における「目的」「診査」「診断」の重要性
2. 歯科矯正治療における「治療目標」「治療計画」「治療メカニクスの選択」の重要性

II編 症例編

- ・成人期の歯科矯正治療
- ・小児期（成長期）の歯科矯正治療
- ・中高年世代の包括的歯科矯正治療
- ・アライナー型矯正装置を用いた歯科矯正治療ほか

体系的な理論と診断の視点

セファロ分析

歯列咬合の個人差に分類されたセファロタイプは、歯列咬合の個人差を分類するための重要な指標の一つである。本書では、セファロタイプの分類法、セファロタイプの診断法、セファロタイプの治療法について詳しく解説している。また、セファロタイプの診断法と治療法について詳しく解説している。また、セファロタイプの診断法と治療法について詳しく解説している。

セファロ分析

- ・診断用資料
- ・治療計画の作成
- ・治療の進行
- ・治療後のフォローアップ
- ・治療結果の評価

図1-1 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-2 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-3 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-4 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-5 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-6 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-7 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-8 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-9 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-10 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-11 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-12 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-13 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-14 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-15 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-16 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-17 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-18 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-19 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-20 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-21 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-22 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-23 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-24 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-25 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-26 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-27 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-28 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-29 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-30 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-31 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-32 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-33 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-34 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-35 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-36 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-37 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-38 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-39 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-40 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-41 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-42 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-43 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-44 セファロ分析（診断・治療）の重要性

図1-45 セファロ分析（診断・治療）の重要性

臨床に直結する参考資料も豊富

治療計画

治療計画は、治療の成功を決定する重要な要素の一つである。本書では、治療計画の立案法、治療計画の実行法について詳しく解説している。また、治療計画の立案法と実行法について詳しく解説している。

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

治療計画

詳しい内容は二次元コードのリンク先から！



■A4判／352頁／オールカラー／函入
■定価29,700円（本体27,000円＋税10%）
■ISBN978-4-263-46197-6
■注文コード 461970



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10

TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <https://www.ishiyaku.co.jp/>

Contents

I 編 概 論

- 1 歯科矯正治療における「目的」「診査」「診断」の重要性
- 2 歯科矯正治療における「治療目標」「治療計画」「治療メカニクス」の選択」の重要性

II 編 症例解説

成人期の歯科矯正治療

- Case 1 ガミースマイルを伴う成人 Angle I 級 上下顎前突症例
- Case 2 叢生を伴う成人 Angle I 級 非抜歯症例
- Case 3 過蓋咬合を伴う骨格性上顎前突症例
- Case 4 前歯部開咬を伴う骨格性上顎前突症例
- Case 5 骨性癒着歯をもつ側方歯開咬症例

小児期（成長期）の歯科矯正治療

- Case 6 予防および抑制矯正としての早期治療のメリット
- Case 7 過蓋咬合を伴う Angle II 級 1 類 小児非抜歯症例
- Case 8 成長と機能的問題を伴う Angle III 級 フルクロスバイトの小児非抜歯症例

中高年世代の包括的歯科矯正治療

- Case 9 重度歯周病症例への本格矯正治療による咬合再構築・1
- Case 10 重度歯周病症例への本格矯正治療による咬合再構築・2
- Case 11 審美補綴治療における本格矯正治療の介入症例・1
- Case 12 審美補綴治療における本格矯正治療の介入症例・2

アライナー型矯正装置を用いた歯科矯正治療

- Case 13 アライナー型矯正装置による矯正治療・1
—Angle I 級、叢生症例
- Case 14 アライナー型矯正装置による矯正治療・2
—Angle I 級、過蓋咬合症例
- Case 15 アライナー型矯正装置による矯正治療・3
—Angle III 級、前歯叢生症例

参考資料

- 1 正常咬合と不正咬合の考え方
—臼歯部および犬歯の I 級関係
- 2 Zerobase Bioprogressive Philosophy (ゼロベース・バイオプログレッシブ法) とは
- 3 側面セファロ分析における主な計測点と計測平面
- 4 Ricketts 分析における主な計測点および分析平面
- 5 Ricketts 分析 (12 Factors) における日本人 9 歳児標準値
- 6 Ricketts 分析における分析項目
- 7 Zerobase Bioprogressive Philosophy (ZBP) における CBCT の活用
- 8 Zerobase Bioprogressive Philosophy (ZBP) における代表的な治療装置
- 9 Zerobase Bioprogressive Philosophy (ZBP) におけるワイヤーデザイン

Column

- 1 セファロメトリクスの臨床的意義
- 2 アンロッキングコンセプトとは
- 3 カウンセリングの重要性
- 4 早期治療におけるトレーナーの応用
- 5 抜歯・非抜歯の考え方
- 6 アウェアネストレーニング (awareness training: AT) とは

本書への推薦のことばより (抜粋)

『本書の刊行は、矯正治療が単なる技術の集積ではなく、厳密な診断に裏打ちされた医療行為であることを再認識する貴重な契機となるに違いありません。』

根津 浩 先生 (根津矯正歯科クリニック 院長)

『文野先生の臨床能力はきわめて高く、適切な診断と治療において決して手順を省略することなく、常に確実性を重視した診療を実践されています。その姿勢と実力は、本書においても遺憾なく発揮されております。』

永田賢司 先生 (永田矯正歯科 院長)

『多彩な症例を通して矯正歯科医の思考過程が具体的に示されています。そこには単なる治療テクニックの解説ではなく、「なぜその治療方針を選択したのか」という根拠が明確に記されています。』

西井 康 先生 (東京歯科大学歯科矯正学講座 主任教授)

医歯薬出版 ご注文承り書

バイオプログレッシブ法に基づく歯科矯正臨床

注文コード () 冊
461970

●納入店で指定希望

※納入店で指定の場合
手数料はかかりません

〔ご指定納入店名〕

●直送希望

(2つの方法からお選びください)

①	代引 850円
②	後払い800円

※直送は、注文書到着の翌営業日 (土日祝日除く) に発送します。②の請求書は (株) ネットプロテクションズから別送します。14日以内に支払ってください。返品は受付できません。

●お名前

●TEL.

●ご住所 (〒)

★必要事項をご記入のうえ、FAX. 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <https://www.ishiyaku.co.jp/> からご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL. 03-5395-7630